

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】美術教育(工芸・基礎)	講習形態	講義・演習
開設者	長崎大学	定員	20 名
開設日/時間	令和3年5月22日(土) / 8:55~16:30	会場	長崎大学文教キャンパス(長崎市) 教育学部21番講義室 ※5/21変更
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校・高等学校(美術) 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 菅野 弘之 (人文社会科学域) / kyoumen@ml.nagasaki-u.ac.jp / 095-819-2872			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい:美術教育に関する見識を深める。 講習方法:午前と午後に分けて、制作・鑑賞の2本立てで行い、最後に筆記試験を行う。 講習到達目標:道具などの取り扱い方を確認しながら、制作・鑑賞・指導力を身につける。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要) 工芸分野の講習では、学習指導要領や研究動向から切り出しの扱い方等を確認し、制作や作品鑑賞を通して、魅力的な授業について検討していきます。 その後、フィルムワークを行います。最後に履修認定試験を行います。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55 ~ 9:00	菅野 弘之
	竹を素材として用いて箸を制作(休憩20分を含む)	9:00 ~ 12:20	菅野 弘之
	昼休憩(50分)	12:20 ~ 13:10	
	フィルムワーク(休憩20分を含む)	13:10 ~ 16:10	菅野 弘之
	筆記試験(20分)	16:10 ~ 16:30	菅野 弘之
キーワード (工 芸) (鑑 賞) ()			
成績評価の方法	成績は、各講習担当者が行う試験の成績と講習中の課題への取組みから総合的に評価します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	箸キットを配布します。		
各自で準備するもの	切り出し(彫刻刀ではない・カッターナイフ不可) 新聞紙2~3枚		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		